

【別紙 12】複合機、スキャナ、大判プリンタ

(1) カラー複合機 (3 台)

- (ア) コピー機能があること。
 - a) A4 カラー複写速度が 32 枚/分相当以上であること。
 - b) A4 モノクロ複写速度が 32 枚/分相当以上であること。
 - c) A3～ハガキサイズがコピー可能であること。
 - d) 拡大・縮小コピーが可能であること。
 - e) 999 枚以上の連続複写が可能であること。
- (イ) プリンタ機能があること。
 - a) レーザープリンタであること。
 - b) 解像度 600dpi 相当以上であること。
 - c) A4 カラー印刷速度が 32 枚/分相当以上であること。
 - d) A3～ハガキへ印刷が可能であること。
 - e) 両面印刷が可能であること。
 - f) 標準カセットで 300 枚以上セットできること。
 - g) A3～A5 の用紙が 500 枚以上給紙可能な、増設カセット 1 段を搭載すること。
 - h) 割付印刷、製本印刷機能があること。
- (ウ) スキャナ機能があること。
 - a) カラースキャナであること。
 - b) 最大原稿サイズが A3 であること。
 - c) PDF、JPEG、TIFF 形式に保存できること。
 - d) USB メモリを専用ポートに接続し、スキャンデータを直接 USB メモリに保存できること。
- (エ) オートドキュメントフィーダ機能があること。
 - a) 最大原稿サイズが A3 であること。
 - b) 原稿の収容可能枚数が 100 枚以上であること。
 - c) 自動両面読み取りが可能であること。
- (オ) 枚数管理が行えるのに十分なメモリを搭載すること。
- (カ) 1000Base-T/100Base-TX/10Base-T LAN インターフェイスを有すること。
- (キ) USB2.0 以上のインターフェイスを有すること。
- (ク) IP アドレスなど本学担当者の指示どおり設定すること。
- (ケ) 実習棟 1F 情報センター室に 1 台設置すること。
- (コ) 実習棟 1F 情報センター室内のノートパソコンへドライバをインストールするとともに、印刷できるよう設定すること
- (サ) 大学院棟 2F、3F に 1 台ずつ設置すること。

(2) スキャナ (1 台)

- (ア) トレイに 100 枚以上セットできること。
- (イ) A4 カラースキャン速度が 40 枚/分相当以上であること。
- (ウ) A4 モノクロスキャン速度が 40 枚/分相当以上であること。
- (エ) 最大原稿サイズが A4 であること。
- (オ) PDF、JPEG、TIFF 形式に保存できること。
- (カ) USB2.0 以上のインターフェイスを有すること。
- (キ) 両面同時読み取り機能があること。
- (ク) 実習棟 1F 情報センター室に設置すること。
- (ケ) 実習棟 1F 情報センター室内のノートパソコンヘッドドライバをインストールするとともに、印刷できるよう設定すること

(3) 大判プリンタ (1 台)

- (ア) 8 色印刷相当以上であること。
- (イ) 解像度が 1200dpi 相当以上であること。
- (ウ) 1000Base-T/100Base-TX/10Base-T LAN インターフェイスを有すること。
- (エ) USB2.0 以上のインターフェイスを有すること。
- (オ) 以下の用紙サイズに対応していること
 - ・ 24 インチロール
 - ・ 36 インチロール
 - ・ 44 インチロール
- (カ) 以下の用紙に対応していること
 - ・ 布 (クロス紙)
 - ・ 光沢紙
 - ・ マット紙、またはコート紙
- (キ) 実習棟 1F 情報センター室に設置すること。
- (ク) 実習棟 1F 情報センター室内のノートパソコンヘッドドライバをインストールするとともに、印刷できるよう設定すること